



「第6回デジタルえほんアワード」 開催決定・及び作品募集スタート!

国際デジタルえほんフェア実行委員会(東京都台東区)は、「第6回デジタルえほんアワード」を開催致します。また、2018年6月22日より作品募集を開始します。子どもから大人まで、年齢も国籍も様々なデジタルえほん作家から応募が集まり、ますます盛り上がりを見せていくアワードの舞台を通じて、「デジタルえほん」の新しい可能性を探し、新しい表現手法の開拓と発展を目指します。

●デジタルえほんアワードとは？

子どもたちにとって「**たのしい! みたことがない! 世界が広がる!**」そんな世界各国のデジタルえほんを募集し、豪華審査員による審査を経て、世界一のデジタルえほんを決定します。第5回デジタルえほんアワードでは**世界32カ国から約300作品**ものご応募をいただき、世界的に注目を浴びるアワードへと発展しました!

受賞作品は、国際デジタルえほんフェア内にて受賞作品展を行うほか、過去には、受賞作品を扱った展示企画への出展や、海外版のデジタルえほんを日本語化するなど、日本国内へ向けたプロモーションも実施しています。

デジタル
えほん
アワード

【応募作品募集中!】

デジタルえほんアワードでは応募作品を募集しています。
応募方法や詳細については公式HPをご参照ください。

<http://www.digitalehonaward.net/>

【募集期間】

2018年6月22日(金) ~ 2018年9月28日(金)

【表彰式 開催日程/会場】

決定次第、公式サイトにて案内いたします。

豪華審査員続々決定!

審査には、様々な分野の第一線で活躍されている豪華審査員を招き、厳選なる審査を経て、子どもたちの創造力を育む良質なデジタルえほんを表彰します。

【審査員】※敬称略、五十音順

いしかわこうじ (絵本作家)
角川歴彦 (株式会社KADOKAWA 取締役会長)
きむらゆういち (絵本作家)
榎原洋一 (医学博士、お茶の水女子大学名誉教授)
杉山知之 (デジタルハリウッド大学学長)
茂木健一郎 (脳科学者、ソニーコンピュータサイエンス研究所
シニアリサーチャー)



いしかわこうじ



角川歴彦



きむらゆういち



榎原洋一



杉山知之



茂木健一郎

※随時追加予定

【デジタル教材賞審査員】※敬称略、五十音順

宇治橋祐之 (NHK放送文化研究所主任研究員)
坂井岳志 (日本教育情報学会理事、世田谷区立八幡
小学校特別支援教室専門員)
中川一史 (放送大学教授(博士))
平井聡一郎 (株式会社情報通信総合研究所
ICT創造研究部 特別研究員)



宇治橋祐之



坂井岳志



中川一史



平井聡一郎

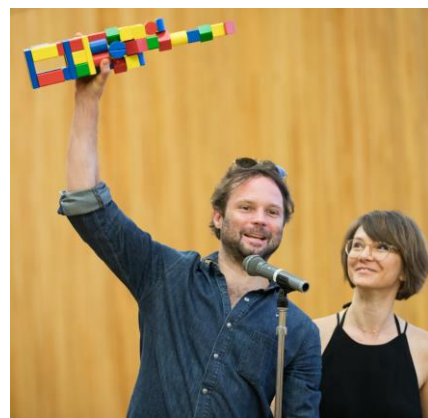
賞典について

第5回デジタル絵本アワードから**デジタル教材賞**と**キッズ賞**が新たに創設されました！
より多くの方からのご応募をお待ちしております！

【賞典一覧】

- ・グランプリ
- ・準グランプリ
- ・審査員特別賞
- ・デジタル教材賞
- ・キッズ賞

中学生以下のお子様からの応募作品の中から「キッズ賞」を表彰します。



運営

主催：  国際デジタルえほんフェア実行委員会

共催： 

NPO法人CANVAS
<http://canvas.ws/>

共催： 

株式会社デジタルえほん
<http://digitalehon.net/>

本件に関する一般、及び報道機関からのお問い合わせ先

デジタルえほんアワード運営事務局 (NPO法人CANVAS・株式会社デジタルえほん内)

E-mail : info@digitalehonaward.net

担当：飯塚、小川